

リンゴの機能性成分プロシアニジン含量と 機能性表示食品の届出

リンゴは、青森県や長野県などの冷涼な地域で生産される果実です。リンゴ産業の維持・発展のため、リンゴ及びその加工品の高付加価値化が重要な課題です。リンゴ生産地域の JA や加工品事業者からは、機能性表示による高付加価値化が期待されています。そこで、過去に報告された研究論文を検索、評価する研究レビュー（SR）により、リンゴ由来プロシアニジン（以下プロシアニジンとする）の機能性を明らかにすると共に、リンゴ中のプロシアニジン含量のバラツキや加工品における含量の安定性を明らかにすることにより、機能性表示食品としての届出が可能になります。

☆ 技術の概要

1. プロシアニジン機能を機能性関与成分とするリンゴの SR に基づき、「リンゴ由来プロシアニジンは、内臓脂肪を減らす」機能があることの機能性表示が可能です（図 1）。
2. JA の生産地域、品種等を決定した後、階級及び等級毎に 200 果程度のリンゴ中のプロシアニジン量を測定し、1 日当たり摂取量 110 mg/個（可食部 300 g）を満たす階級及び等級を決定します。
3. これらの結果を用いて、販売者は消費者庁への機能性表示食品の届出ができます。

農研機構 研究レビューのウェブページ

機能性をもつ農林水産物・食品開発プロジェクト

農産物の研究レビュー(届出様式作成例)

品目	機能性関与成分	研究レビュー
リンゴ	プロシアニジン	リンゴ1, リンゴ2 本品にはリンゴ由来プロシアニジンが含まれます。リンゴ由来プロシアニジンには、体脂肪(内臓脂肪)を減らす機能があることが報告されています。

別紙様式(V)-4【添付ファイル用】
表示しようとする機能性に関する説明資料(研究レビュー)
 標題:「〇〇〇〇(商品名)」に含有するリンゴ由来プロシアニジンの体脂肪(内臓脂肪)低減に関する研究レビュー
 商品名:〇〇〇〇
 機能性関与成分名:リンゴ由来プロシアニジン
 表示しようとする機能性: 本品にはリンゴ由来プロシアニジンが含まれます。リンゴ由来プロシアニジンには体脂肪(内臓脂肪)を減らす機能があることが報告されています。
 作成日:20〇〇年XX月XX日
 届出者名:●●●●

図 1. 農研機構ウェブページにおけるリンゴに関する研究レビューの検索

☆ 活用面での留意点

1. リンゴの SR は、農研機構のウェブサイト (<http://www.naro.affrc.go.jp/project/foodpro/2016/063236.html>) で公開されています。
2. JA つがる弘前から「プライムアップル! (ふじ)」が販売されています。
3. 詳細については、農研機構食品研究部門食品機能評価ユニット (TEL: 029-838-8041) にお問い合わせください。

(農研機構 食品研究部門 庄司 俊彦)